

災害時の情報とのつきあい方・デマなどの見極め方を学ぶ情報リテラシー×防災の教材「情報防災訓練（情報収集編）」を開発

2021.03.04 コーポレート

東日本大震災から10年、社会の変化に即した新たな防災教育を全国の小中学校に向けてオンライン出前授業を展開

一般財団法人LINEみらい財団（所在地：東京都新宿区、代表理事：奥出直人、江口清貴、以下LINEみらい財団）は、災害が起きた際、冷静に命を守る行動が取れるよう、災害時における情報とのつきあい方や、デマやフェイクニュースの見極め方を学ぶための教材「情報防災訓練（情報収集編）」を開発し、公開しましたのでお知らせいたします。

情報の信頼性を確かめよう 情報防災訓練

情報防災訓練をやってみよう

1

2

3

①～⑧のカードを裏返しにしておく

11:50

11:50

11:50

11:50

5

6

7

8

11:50の情報として、①～④のうち、どれか1枚だけをめくる

11:50

11:50

11:50

11:50

その情報をよく読み、SNSで拡散・シェアしてもよいかが決める

11:50

11:50

11:50

11:50

シェア：その情報を他の人に広めること

情報をどう見極めるか

考えてみよう

デマやフェイクニュースに騙されないためには、どこに注目して情報を見極めればよいだろう？

1

2

3

4

5

6

7

8

グループで共有してみよう

「LINE」は、東日本大震災をきっかけに「災害時でも大切な人と連絡を取れるサービス」という思いから生まれたコミュニケーションアプリで、災害時に役立つ機能の充実や防災・減災の取り組みに力を入れてきました^{※1}。また、LINEはCSR活動として2012年から情報リテラシー教育に取り組んでおり、2019年12月からはLINEみらい財団が教育分野を引き継いで、累計で1万回以上の情報モラルに関する講演活動を行うなど、子どもたちがデジタル社会で生きる力を養うための支援を継続しています^{※2}。

※1 LINEの防災・減災に関する取り組み <https://linecorp.com/ja/csr/activity/disasterprevention>

※2 LINEのデジタルリテラシー教育 <https://linecorp.com/ja/csr/activity/literacy>

近年、スマートフォンの普及とともに急速にSNSの利用が広がり、災害発生時における情報収集手段や連絡手段としてもSNSが活用されるようになったことで、防災においてもSNSの重要性がより高まっています^{※3}。一方で、災害時は不安や混乱から、誤った情報や不安を煽るような情報、いわゆるデマやフェイクニュースがネット上で拡散されやすく大きな問題となっており、避難訓練などとあわせて「災害時の情報との付き合い方」に焦点をあてた教育も必要となっています。

※3 総務省 平成29年版情報通信白書 第2節 熊本地震におけるICT利活用状況に関する調査結果 図表5-2-2-6 情報収集に利用した手段（スマホ利用者・スマホ未利用者別、東日本大震災との比較）

<https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/h29/pdf/n5200000.pdf>

そうした問題を解決するため、LINEみらい財団は、災害発生時にどう情報を扱うかや、デマやフェイクニュースをどう見極めるかについて学ぶ教材「情報防災訓練（情報収集編）」を国立大学法人静岡大学教育学部准教授 塩田真吾氏と共同で開発しました。

教材には、実際に災害時を想定し、用意されている「SNSの情報」を見ながら信頼できるものかどうか、拡散しても良いかなどを考え話し合うグループワークや、「だいふく（だれが・いつ・複数の情報を確認）」という言葉を使って情報の信頼性を見極める訓練等の内容が盛り込まれています。

教材は「授業用スライド」「情報カード」「生徒用ワークシート」「指導者用ガイドブック」がセットになっており、以下よりどなたでも無償でダウンロードして授業などで活用いただけます。

■「情報防災訓練（情報収集編）」教材ダウンロード

- ・ [授業用スライド](#)
- ・ [情報カード](#)
- ・ [生徒用ワークシート](#)
- ・ [生徒用ワークシート ショートバージョン](#)
- ・ [指導者用ガイドブック](#)

授業用スライド

「思い込み」に気をつけよう

SNSのメディアの特性

情報をどう見極めるか

情報は、「だいふく」で見極めよう

だ

れが言ってるの？

い

つ言ったの？

ふく

すうの情報を確かめた？

新聞

写真で
情報を伝える
伝達は、
？

SNS

文字や写真や映像で
情報を伝える
情報の伝達は、
？

5 bousai123 @bousai123

1 田山市役所 @tayamashi_jichitai

田山川の水位が避難判断水位に近づいています。お年寄りの方など避難に時間のかかる方は、避難を開始してください。

2020/07/29 11:30

0 コメント 2250 リート 2410 いいね

6 防災情報まとめ @bousai_jishinme

2 山田一郎 (防災大学) @dr_yamada_bousaidai

今後も雨量の増加が予想されます。田山川の周辺の方は、避難の準備を始めてください。

2020/07/29 11:46

0 コメント 592 リート 692 いいね 722 いいね

7 TYM ニュース @tym_news

3 ko710 @ko710

今回の台風で、スーパーの食品が売り切れてた。山北区のコンビニにはまだあるみたいだから、買っといた方がよいかも。

2020/07/29 10:15

2 コメント 592 リート 439 いいね

8 yama87 @yama87

4 bousai123 @bousai123

防災大の先生から聞いた話だと「前回の台風と比べるとたいしたことないから、普段の生活をしてください」だそうです。

2020/07/29 10:30

16 コメント 298 リート 183 いいね

生徒用ワークシート

情報性が低い

信頼性がやや低い

信頼性が低い

情報の信頼性を確かめよう

情報防災訓練

11:50 の情報

19:10 の情報

みんなの防災情報 (田山川) に大勢の台風が近づいています。あなたも家族と一緒に避難の準備を始めています。スマホで様々な情報を集めています。その情報を見て、あなたならどのように行動するかを考えてください。

みんなの防災情報 (田山川) に大勢の台風が近づいています。あなたも家族と一緒に避難の準備を始めています。スマホで様々な情報を集めています。その情報を見て、あなたならどのように行動するかを考えてください。

指導者用ガイドブック

上野東京ライン沿線・関東甲信越圏

情報の信頼性を確かめよう

情報防災訓練

指導者用ガイドブック

1. 避難指示が発令された場合の対応

2. 避難指示が発令された場合の対応

3. 避難指示が発令された場合の対応

4. 避難指示が発令された場合の対応

5. 避難指示が発令された場合の対応

6. 避難指示が発令された場合の対応

7. 避難指示が発令された場合の対応

8. 避難指示が発令された場合の対応

9. 避難指示が発令された場合の対応

10. 避難指示が発令された場合の対応

また、LINEみらい財団では今春より、この教材を活用したオンラインでの出前授業を全国の小中学校に向けて実施します。あわせて、本日より、出前授業を希望する学校からの申込の受付を開始いたします。

オンライン授業お申込： <https://line-mirai.org/ja/contact/form.html>

LINEみらい財団では、こうした情報の扱い方やネット上の情報を見極める力は、災害時だけでなく、GIGAスクール構想※4で小中学校の児童・生徒一人ひとりがPCやタブレット端末を扱うようになったことで、普段の学校生活等においても必要不可欠なものになったと考えています。平常時、災害時、どのような場面であっても活用できるデジタルリテラシーを子どもたちに身に付けてもらい、より安心・安全なデジタル社会が実現されるよう取り組んでまいります。

※4 GIGAスクール構想について： https://www.mext.go.jp/a_menu/other/index_0001111.htm

■LINEみらい財団について

LINE株式会社（所在地：東京都新宿区、代表取締役社長：出澤剛）は、CSR活動の一環として取り組んできた一連の教育活動における知見やノウハウをより広域的・永続的な活動とするため、一般財団法人LINEみらい財団を2019年12月に設立し、情報モラル教育やプログラミング教育の充実に向けた活動等に取り組んでいます。

LINEみらい財団HP： <https://line-mirai.org/ja/top/>